



申1号 第36回定期大会発言に基づく申し入れに関する団体交渉を行う!③

**5項 国鉄改革を経験した組合員の雇用を確保し安定した生活を守るとともに、
鉄道の技術継承と技能伝承をするため、65歳まで定年の延長を行うこと。**

- ・65歳まで、エルダー雇用の場を会社として提供している。
- ・世の中の環境が変わり、定年延長の話題についても認識している。
- ・定年延長について、世間的に要請されれば対応していくと考えている。
- ・現時点において、定年延長の具体的な検討や、イメージについて示せるものはない。
- ・賃金カーブの延長や人件費の波形を慎重に検討しなければならない。
- ・技術継承は重要であり、能力を活かしていくことについて認識は一致している。
- ・現在のエルダー制度において、全員の希望が叶うことは難しい。会社として、本人希望を叶えるように調整をしていきたい。提示期間が遅いことは承知している。
- ・全ての基本は、国鉄改革を担った人を雇用不安にしないという考え方に変わりはない。

**6項 マイメッセージについて、取り組む主旨と目的および対象者を
明らかにすること。また、本人の意思において提出すること。**

- ・マイメッセージは、自らの体験を通じて培った抱負とメッセージを発信していく。
- ・本人の意思においての提出を、労使議論で確認するものではない。
- ・基本的には本人の意思で書くということだ。強制もしていない。

**7項 3月以降続発している列車妨害の件数と内容を明らかにし、社員が無用な
フラッシュャーを感じたり、フライバシーが侵害されることのないようにすること。**

【組合の主張】

- ・当時、安全安定輸送が脅かされている中で、申し入れを行った。
- ・労働者の安全を守る視点で議論を行ってきた。
- ・大きな事故を未然に防ぐための労使議論が必要である。
- ・来年の東京オリンピック・パラリンピックの成功に向けて、非常に重要な時期である。
- ・労使の情報交換・共有化が必要だ。

【会社の主張】

- ・何が妨害なのか分からない点もあり、件数や事象についてお示しするものはない。
- ・防犯カメラの設置、社員、警備員の配置を行うことで、安全・安定輸送を確保し、高いサービスを提供できるようにしていく。
- ・乗務員室カメラや休憩室のカメラの解析は、防犯カメラの規定に則って行う。
- ・来年の国家的なイベントに対して、セキュリティーレベルを上げていく。

組合員の声を基に、第38回定期大会を成功させよう!